

NEWS RELEASE

No.24-13

2024年11月26日

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

2023年度本科講座の成績優秀者ならびに特別成績優秀賞を表彰

2023年度本科講座（6クラス編成）の修了認定を行い、各クラスの成績上位10%の89名を成績優秀者として表彰した（氏名は後掲）。

さらに成績優秀者のうち各クラス上位3位までを基準に特別成績優秀賞として表彰しており、このたび20名が受賞した。

それぞれの受賞者には賞状ならびに記念品を贈呈する。

本科講座は、開講式から最終プログラムのスクーリングまで、約1年の期間をかけて学習するもので、損害保険についての基本的・体系的な知識の習得を目的としている。通信科目とスクーリングの計13科目で構成されており、本講座終了時の受講登録者数は1,050名、このうち修了者数は897名で修了率は85.4%であった。

開講式及びスクーリングは、地域を問わずどこからでも参加できるオンライン形式としており、スクーリングは2024年7月から9月にかけて計6回開催し、1,048名が参加した。

保険種目等の科目はWeb配信講義での事前学習とし、当日はWebテストとZoomによる特別講義（「近未来のビジネス、保険、そして働き方はどう変わるか？」牧野 司氏、「ESG経営の最新潮流」法政大学人間環境学部 長谷川直哉教授）、「金融の基礎知識」の講義（神戸大学経済経営研究所 家森信善教授、明治大学商学部 浅井義裕教授）やワークショップを実施した。

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科の講師陣によるイノベーション思考研修では、ZoomやMiroといったオンラインツールを活用しながらグループワークを行った。

本講座の受講生からは以下のような感想のほか多数の声が寄せられている。

- ・本科講座は体系的かつ専門的な知識を習得するのに最適なものと感じた。スクーリングでは、保険以外にキャリアの考え方や思考方法など、今後の業務に役立つような知識を習得できる場もあり大変勉強になった。
- ・保険業界は、信頼が根幹のビジネスなので、信頼を勝ち取るための働き方を考えながら、この研修で学んだことを活かして日々の業務に取り組んでいきたい。
- ・日常業務では直接扱わない分野について学ぶことができ、非常に有意義な経験となった。

会社全体の業務の流れをより広い視点で捉えられるようになり、今後は他部署とのコミュニケーションがよりスムーズになり、業務の連携がしやすくなると感じている。

- ・ 日常業務で触れる保険商品だけでなく、社会や保険会社について考えることができ、自分の働き方を見直す非常に良い機会となった。自分自身がしっかりと考え、できることを考えながら働くことが人的資本であり、会社の変革に影響すると考え、引き続き前向きに取り組んでいこうと思う。

損保総研は、より充実した学習機会を提供できるよう、受講各社の人事部門等とも情報交換を行い、本科講座の品質向上に努めていく。

【2023年度本科講座の受講スケジュールおよび受講科目】

クラス	通信科目受講期間	スクーリング
A	2023年7月～2024年4月	2024年7月4日、5日
B		2024年7月18日、19日
C		2024年8月1日、2日
D	2023年8月～2024年5月	2024年8月22日、23日
E		2024年9月5日、6日
F		2024年9月12日、13日

通信科目：保険総論、損害保険市場論、保険契約法、保険業法、リスクマネジメント、再保険論、事故対応実務の基礎、海上保険論

スクーリング試験科目：金融の基礎知識、火災保険論、自動車保険論、新種保険論、損害保険会計

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9
公益財団法人 損害保険事業総合研究所
教育研修部 田中 TEL 03-3255-5512

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。